

2011～2012 年度

## 会員増強事業方針

会員増強事業主任 鈴木 文昭

担当事業＝EMC&広報

### 1. 事業方針

楽しんでボランティア・新しい出会い・仲間との絆・・・その全てが子供たちのためになる。

～ワイズメンはボランティアの新しいカタチです～

私はワイズの現状を厳しい目でチェックして、今、しなければいけないこと、手遅れにならないうちに打つ手は何か、を考えて行動していきたいと思います。

今年度は、目の前にある危機について皆さんと危機感を共有したいと思っています。

#### ★ワイズメンズの日本におけるアイデンティティ（理念）確立

生き残りの為に、他のボランティア団体との違い、差別化をはかる。

ワイズは、「子供達の為に体と知恵を使うボランティア団体(青少年育成団体)」と言うこと明確にする事。

### 2. 事業目標

(1) E : クラブ拡張 3クラブ

(2) MC : 会員純増 100名

(3) 広報「インビテーション キャンペーン」で1メンバーが3名招待

### 3. 会員増強の現状

前年度データではドロップ数（退会者）は約150名（約1割が亡くなった方・約1.5割が経済的理由・残り7.5割がワイズやクラブに対しての、不満・もめ事）。入会者は、約100名（沖縄クラブ設立が大きい）。

結果、前年度は-50名でした。何もしなかったら、毎年150名の減少で2年で300名の退会者数です。

これが現実問題です。

### 4. EMC事業の施策

(1) E（新クラブ設立）・・・2000プロジェクトが終了しましたが、2000Pのまいた種の芽が出る年と信じて3クラブのチャーターを目指します。

(2) MC（会員増強と意識高揚）・・・ワイズやクラブに対しての、不満・もめ事をなくす。

#### ★ノン・ドロップ大作戦・・・「クラブ シンキング ゲーム」（小倉式ゲーム法）の継続

(3) 広報・・・子供たちの為の事業（CS活動）をして頂くと共に色々な人を招待、勧誘していくことが広報と会員増強につながると思います。

★1割up大作戦・・・「インビテーション（招待・勧誘）キャンペーン」（栗本式勧誘法）の継続  
ノン・ドロップ大作戦。1割up大作戦。を同時に成功する事で会員純増100名が達成できます！。

新規アイディア提案・・・●部ごとの新パンフレット●特長のある名刺（顔写真入り）